

あなたの“いきいき”応援します。



発行 2018年 4月
秋田県南部男女共同参画センター
(南部ハーモニープラザ)
〒013-0046 秋田県横手市神明町1-9
TEL.0182-33-7018 FAX.0182-33-7038
http://www.akita-south-jender.org/
E-mail sagec-7002@abelia.ocn.ne.jp

秋田県南部男女共同参画センター通信★HP版第43号

平成29年度 あきたF・F推進員認定式

平成30年3月26日(月)秋田県庁にて、平成29年度あきたF・F推進員認定式が行われました。全県各地から研修を終えた8名の方が認定されました。

県南からは、新たに3人の方が認定を受けました。当センターを利用されている、横手市の長谷川聖史さんと林一輝さん、大仙市の佐藤啓子さんです。

男女共同参画センターとなじみの深い方もおり、今後の一層のご活躍が期待されます。当センター長も更新の認定の為、参加しました。



F・F推進員とは……各市町村における男女共同参画に関する施策・事業がより効果的に行われるよう、推進的役割を担う人材を「あきたF・F推進員」として養成しています。

平成29年度 センター利用者数

昨年度、約15,000人の方にセンターをご利用いただきました。毎日、沢山の方ご利用いただいております。皆様とてもきれいにご利用いただき、本当にありがとうございます。皆様に気持ちよくご利用いただけるよう、職員一同も精一杯対応致しますので、不明な点などございましたら遠慮なく声をお掛け下さい。



平成29年度のインターネット利用者数

合計	男性	女性
462	140	322

図書貸出数

合計	男性	女性
67	3	64

平成30年度 事業計画

◎学習・研修事業

- ・男女共同参画社会づくり講座(年3回)
- ・地域サポーター養成講座(年3回)
- ・団体グループ等の活動支援事業(年2回)
- ・女性チャレンジセミナー支援事業(2回連続講座)
- ・男女共同参画推進月間(6月)

◎交流事業

- ・第17回 南部ハーモニープラザまつり(9月)

◎男女共同参画センター運営事業

- ・平成30年度利用者懇談会(5月、1月)
- #### ◎登録団体支援業務
- ・登録団体の活動紹介、作品展示の通年実施
- #### ◎ネットワーク業務
- ・平成30年度地域連携ネットワーク会議(6月、2月)

サービスのご案内

① ラミネート加工

外で使う掲示物や長く保存する原稿などはラミネート加工すると長持ちします。丈夫で見た目も良く、水にぬれても安心です！

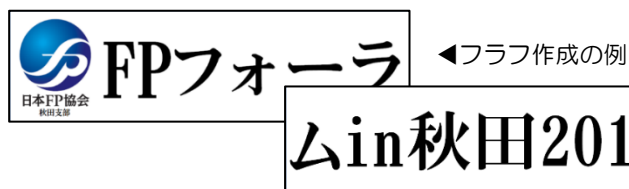
料金 A4サイズ…50円（1枚）
A3サイズ…70円（1枚）

② フラフ作成・印刷

イベントや何かの公演等を行うとき、大きく目立つ横長（縦長）のタイトル看板があると、会場の雰囲気が一味違った感じになりますよね。デザインや用紙サイズ等、ご相談に応じます。（文字数に応じて用紙枚数を増やせます）

料金 原稿作成料…500円（1件）
用紙代…220円（1枚）

用紙サイズ 1091mm×297mm



③ 賞状印刷

活動の中で表彰を行う機会はありませんか。手間のかかる賞状づくりもおまかせ下さい。手書き原稿をお持ちいただくと印刷用の書体でコピーします。（賞状用紙は予備も含めてご持参下さい。）

料金 原稿作成料…500円（1件）
コピー料金…従来通り枚数に応じて

④ 男女共同参画かるた貸出

きらめきでも紹介中の当センターオリジナル「男女共同参画かるた」を、様々な機会に活用しませんか。平成24年度の男女共同参画推進月間に広く一般から読み札を募集して作成したものです。貸出は無料です。詳しくは職員までどうぞ。



平成30年度 新刊図書のご案内（予定）



	図書名	著者	発行
1	男尊女子	酒井順子	集英社
2	秋田の村に、移住しました。	杉山彰	無明社出版
3	LGBT なんでも聞いてみよう 中・高生が知りたいホントのところ	QWRC & 徳永桂子	子どもの未来社
4	専業主婦は2億円損をする	橘玲	子どもの未来社
5	地域で愛される子ども食堂づくり方・続け方	飯沼直樹	翔泳社
6	おどる認知症	岸香織	いそっぷ社
7	介護する息子たち-男性性の視覚とケアのジェンダー分析	平山亮	頸草書房
8	毒唇主義	内館牧子	潮文社
9	知らないと大変!定年後のお金の知識	東園子	KADOKAWA

今月の男女共同参画かるた



き
マキ
マヤ
ラ作
れべ
たの
とう

編集後記

春の訪れを感じる今日この頃。桜の開花も待ち遠しくなってきました。人命救助のために女性が土俵に上がったことがニュースで取り上げられていますね。伝統と人命救助、どちらが大切か...世界各国で報道されているこのニュース、様々な方面に波紋が広がっています。人命救助の際には、男女は関係なく職業に関わる部分が大きいです。医療に携わっているからこそ、急を要する場面で瞬時に対応することができたのだと思います。その場にいたのが男性の看護師だったら?こんなニュースにはなっていないですね。不適切だったからと謝罪はありましたが、このままでは終わらなさそうです。（国安）